

| | | | |
|------|-----------------|------|------------------|
| 前奏 | 黙想 | 祈禱 | |
| 招詞 | 詩編 96:1~2 | 讚美歌 | 265 世びとの友となりて |
| 讚美歌 | 24 父のかみよ、夜はさりて | 献金 | |
| 祈禱 | | 讚詠 | 547 いまささぐるそなえものを |
| 信仰告白 | 使徒信条 566 | 黙禱 | |
| 聖書 | 申命記 8:2~4 | 主の祈り | 564 |
| | マタイによる福音書 4:1~4 | 頌栄 | 542 世をこぞりて |
| 讚美歌 | 494 わがゆくみち | 祝禱 | |
| 説教 | 『聖霊は吹き、悪魔も吹く』 | 後奏 | |

「さて、イエスは悪魔から誘惑を受けるため、「霊」に導かれて荒れ野に行かれた(マタイ4:1)。「悪魔の誘惑」は三つ。一つめは「腹が減ったら神の子の力で石をパンにしたらいいじゃないか(4:3)」。二つめは「神の子なんだから無茶しても安全は保障されるだろ(4:6)」。三つめは「ワシにひれ伏して拝めば世のすべてを与えるよ(4:9)」。そしていずれもイエスに退けられる。生きていくにはパンのことがもっとも切実。その他の二つは強欲や神への疑念を刺激して、心の安定を揺さぶる誘惑だ。

イエスはなぜ「霊」に導かれて、「悪魔の誘惑」を受けに行ったのか(4:1)。その直前、イエスの受洗(3:16)と関係がある。イエスは「受洗するまでもない」方だから躊躇するヨハネを説得し(3:14~15)、あえて「悔い改めへの洗礼(3:11)」を受けた。何のためにか。人間の罪をその身に負うために、だ。

「この大祭司(イエス)は、わたしたちの弱さに同情できない方ではなく、罪を犯されなかったが、あらゆる点において、わたしたちと同様に試練に遭われた(ヘブライ4:15)」。とはいっても、罪を犯さず、悪魔を退けてしまえるイエスの「強さ」は、「わたしたち」とはほど遠いのではないか。「分かっちゃいるけどやめられない(スーダラ節)」落語的(業の肯定=談志)な弱さが、人間の哀しい試練なのに。

「誘惑する者(マタイ4:3)」である悪魔はどんな姿をしているのか。いかにも悪魔らしい禍々しいコスチュームではあるまい。むしろ優しく誠実な人物のようにではないのか。それもあろうが、悪魔とは「聖霊なる風」のように、ふいに人間の内を吹き抜けて「罪」を活性させる力、かもしれない。だとすればイエスは「霊」に導かれ(4:1)、御心と悪が入り混じった「風」に吹かれる誘惑を受けた。御心と悪が混じり合って吹く風の中を歩むのだから、イエスは「わたしたちと同様の試練(ヘブライ4:15)」どころか、考えうる最悪の試練に遭われたと言えよう。悪魔はまた十字架の際にも誘惑した(マタイ27:43)。

荒れ野のイエスは断食をし、腹が減ってフラフラだ(4:2)。「すると、誘惑する者が来て、イエスに言った。〔神の子なら、これらの石がパンになるように命じたらどうだ〕(4:3)。「神の子なら」と誘惑されてもイエスは受洗し、弱さと苦しみを負う普通の人間になっている。だから人間の地平で、人間に与えられた神の御言葉、申命記を引いて明確に応えた。「人はパンだけで生きるものではない。神の口から出る一つ一つの言葉で生きる(4:4)」。四十日間にわたる試練の中での御言葉であった(4:2)。

「あなたの神、主が導かれたこの四十年の荒れ野の旅を思い起こしなさい~主は~あなたも先祖も味わったことのないマナを食べさせられた。人はパンだけで生きるのではなく、人は主の口から出るすべての言葉によって生きることをあなたに知らせるためであった(申命 8:2~3)」。イスラエルつまり神の民の旅は、イエスに従う私たちキリスト者の旅だ。「この四十年間、あなたのまとう着物は古びず、足がはれることもなかった(8:4)」。長旅では着物は古び、足もはれるのが常。だが神の民の足は休むことなく、行程の分からぬ旅が続けられた。私たちもまた「主の口から出る言葉」で生きる旅をする。

イエスは受洗し、私の弱さを負って下さるがゆえに、私は自らの「弱さ」に生きる(IIコリント11:29~30)。キリストの愛をこの身に覚え、聖霊と悪魔が混じり合って吹く荒れ野さえも恐れずに、旅を続ける。

神の子ならと誘惑しても イエスは受洗してもうただの人になっている 弱くなりたがらない悪魔 そのつもりで見渡すと 世のあちこちが悪魔の価値で意味づけられている そこに聖霊の風は吹く

本日の礼拝から「招詞」を付け加えます。 1/29(水)1:00~3:00 教会カフェ(手仕事の会)。

次主日 2/2 の礼拝後に役員会を開きます。 牧師の動き:1/31(金)山梨ダルク支援会。

礼拝堂・集会所の住所: 408-0012 山梨県北杜市高根町箕輪 2265-3

連絡・問い合わせは牧師へ: 408-0205 北杜市明野町浅尾新田 1324 TEL 0551-25-4008

eメールは komechan.olive@gmail.com HP は「日本基督教団八ヶ岳教会」で検索して下さい。